

### 2009 年「未曾有のできごと」



会長 太田仙一郎

春になれば、少しでも景気が向上する事を願っていましたが、上向き気配はありません。米国がくしゃみをする日本が風邪をひくというエコノミストがいたが、現在の状況は風邪どころか肺炎になりつつあります。会社を守り、社員を守るために尽くせる手は何でも形振り構わず実行していかねばと決意したところです。このような危機は創業以来の初めての出来事で経験者は誰もいないし、世の中も戦後の焼け野原から始めるような「仕事もモノも無くて云々」という状態で無く、「仕事もモノもあるのが当然」という現在では、「相身互いで少く我慢しろ」も通りません。

特に我々中小製造業で完成品メーカーに売上を依存する状況下では、新たな顧客を見つけることも、新規商品の開発で売上を伸ばすにも、簡単ではありません。よくピンチをチャンスと言われますので、この未曾有のピンチを生かすことを考えなければなりません。

幸い、公的支援策が拡充されてきましたし、教育訓練の助成制度も整ってきましたので、これを大いに活用し、この時期に社員の教育訓練を行い、企業力を底上げするチャンスと捉えることにしました。仕事がないとはいえ、部署によって繁閑が激しく、一律に実施することは難しい状況ですが、精一杯努力しようと社員一同と一丸になって新たに歩き始めました。

### 常任理事会開催報告

景気動向が低迷するなか、1月と4月に愛知県名古屋市の「安保ホール」において緊急の常任理事会を開催致しました。各地の理事からの報告によれば、昨年11月くらいから軒並み売上が減少しており、自動車部品に止まらず、建設機材、農機具もここへきて低迷状況です。売上が3割～7割減と取引先や取扱部品の違いにより差が生じていますが、「すでに週4日休業に追い込まれてしまった」という報告も入っています。そんななか、政府系資金の調達、雇用関連の助成金確保等により急場を凌ぐ具体策と、「今だからこそムダをそぎ落とし教育訓練により技術力を上げることに取り組もう」という将来を見据えた策とが話し合われました。又、「折角の工業会だから会員同士情報交換を密にしてここを乗り越えよう」と会の役割を再確認しました。



常任理事会

### 資金繰り支援策の拡充

経済産業省等では中小企業支援策として、以下のような支援策の拡充を発表しています。(4月10日)

- ・緊急保証の枠を20兆円からさらに30兆円に拡大
- ・セーフティネット貸付の枠を10兆円から15.4兆円に拡大(うち、商工中金の危機対応業務は0.9兆円から3.3兆円に拡大)
- ・小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)の返済期間、融資限度額を拡充

### 中子も緊急保証の指定業種に

中小企業庁が指定する対象業種に属する中小・小規模事業者は、金融機関から融資を受ける際に一般の保証とは別枠で、無担保保証で最大8,000万円、普通保証で最大2億円まで信用保証協会の100%保証を受けることができます。

ついては、我々の属する業種「2194 鋳造製造業(中子を含む)」も対象業種として、この2月27日より指定されています。

### 中小企業緊急雇用安定助成金(3月13日付け一部改正)

#### 【主な受給の要件】

- (1) [1] 最近3ヶ月の売上高又は生産量等がその直前3ヶ月又は前年同期比で減少していること。  
 [2] 前期決算等の経常利益が赤字であること(生産量が5%以上減少している場合は不要。)
- (2) 従業員の全一日の休業または事業所全員一斉の短時間休業を行うこと(当該事業所における対象被保険者等毎に1時間以上行われる休業(特例短時間休業)についても助成の対象。)

#### 【受給額】

1. 休業手当相当額の4/5(上限あり)
- ※従業員の解雇等を行わない事業主に対しては助成率を上乗せあり
2. 支給限度日数:3年間で300日(最初の1年間で200日分まで)
  3. 教育訓練を行う場合は上記の金額に1人1日6,000円を加算

#### 《詳しい資料》

→<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/a01-2.html>

まずは最寄りのハローワークへお問い合わせ下さい。

『バリ取り砥石・ホットメルト接着剤・グルーガンなどを扱っています』

詳しい資料または問合せ先は下記へ

榊松下工業 TEL 0538-66-2222 FAX 0538-66-5909

### 手助けのふりをした勧誘・斡旋にご注意

中小企業倒産防止共済制度(経営セーフティ共済)などの勧誘・斡旋を装い、年会費や保証料を振り込ませる、といった事例が発生しています。くれぐれもお気を付け下さい。

### “超”モノづくり部品大賞募集

モノづくり推進会議と日刊工業新聞社主催で、優れた部品や部材を表彰する「2009年“超”モノづくり部品大賞」の募集を行っています。

日ごろ脚光を浴びることの少ない「縁の下の力持ち」である部品や部材に焦点を当て、日本のモノづくりの活性化を促すことが目的の賞です。我々の扱う中子はまさに「縁の下の力持ち」ではないでしょうか。

### 情報をお寄せ下さい。

会員の皆様のご意見・ご希望をお待ちしています。

会費の納入をお願いします。

事務局



工場の天井はソーラーパネルを張り太陽光発電を利用「独立行政法人新エネルギー産業技術開発機構(NEDO)」とのフィールドテスト事業

### エコな新工場完成

愛知県幡豆郡一色町に当会常任理事である、榊原工業(株)代表取締役 榊原将氏の新工場が従来より移転計画のなかで「3Kからの脱却」を目指しこの度完成した。

### 労働保険料率改定について

平成21年4月から労働保険料率が以下の表のように見直されています。

事業の種類	労災保険料率	
	新	旧
その他の窯業または土石製品製造業	26/1000	26/1000
鋳物業	19/1000	18/1000
その他の製造業	7.5/1000	8/1000
輸送用機械器具製造業	5/1000	6/1000

### 新型インフルエンザ対策について

経済産業省より当面、会員企業より感染者が出た場合などの情報について、出来る限り迅速に当会経由で報告をとの要請がありました。お互い対策を講ずると同時に気を付けましょう。

### 編集後記

事務局担当もこの景気低迷の対応で奔走する日々が続く中子 News 発行の飛ばし、情報発信が遅れたことをお詫びいたします。